

## 新規受託項目のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。  
このたび、下記の検査項目につきまして新規受託のご案内をさせていただきます。  
今後とも変わらぬご愛顧の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

謹白

## 記

● 新規受託開始日 2026年7月1日（水）受付分より

## ● 新規受託項目

項目コード	検査項目 JLAC10	検体量 (mL)	容器	保存	所要 日数	実施料 判断料	検査方法	基準値 (単位)
3633	ガストリン 4G040-0000-023-002	血清 0.5	1	(分離後) 凍結	3~5	380 (生化Ⅱ)	RIA・PEG法	11.9~46.9 (pmol/L)

## &lt;ガストリン&gt;

ガストリンは、胃幽門部、十二指腸粘膜に存在するG細胞によって分泌される消化管ホルモンであり、胃酸分泌促進、ペプシノゲン分泌促進、胃壁細胞増殖、インスリン分泌促進等の多くの生理作用を有しています。

ガストリンは、ガストリノーマ、Zollinger-Ellison症候群で異常高値を示すことからこれらの疾患の診断に重要な検査とされています。

## 【参考】

主な交差反応性

対象物質	交差反応性 (%)
ガストリン-17	100
ガストリン-17、硫酸化体	87.8
ビッグガストリン (ガストリン-34)	83.1
CCK-8	40.4
ガストリン 1-14	<0.01

(委託先資料より)